

# 【健康と生活を守る環境対策】

病を治すことより原因を理解し病にかからない環境づくりが大切！

## ■シックハウス対策

### ◆【内 装】

#### ◆塩化ビニールクロスを自然素材の壁紙やエコクロスに！

##### 【問題点】

- ★塩化ビニールクロスはそれ自体が有害なエネルギーを出し、発ガン性があります！
- ★呼吸せず静電気を発生し、カビ易い！
- ★有害な匂いを出します！

##### 【対策】

- ★自然素材の壁紙やエコクロスに張り替える
- ★漆喰や珪藻土等に替える
- ★無垢板等への張り替え

##### 【効果】

- ★有害な匂いがなくなり快適になります。
- ★火災時の有毒ガスの発生予防になります。

#### ◆【塩化ビニールクロス/北欧壁紙の違い】

- ◎免疫:7⇒12[14～]
- ★ストレス:2⇒8[8～]
- ◎生命エネルギー:6⇒11[11～]
- ◎癌共鳴度:6⇒10[8～]

##### 【コメント】

天井や壁の面積は広く室内環境に対する影響度はかなり大きい。  
夏場の熱中症なども実態はこうした化学製品の新建材による家庭内光化学スモッグ現象であり、火事の時の高い死傷者率の原因にもなっています。  
呼吸する自然素材の壁紙にすることで快適さがかなり変わります。

## ◆【新建材の床を天然素材に！】

### 【問題点】

- ★新建材の合成フローリングや化繊のジュータン、ビニール床材等は有害な物質であると同時に静電気で汚れ易い。
- ★カビやダニ等の発生源にもなります。
- ★火災の際などにも有毒ガスを発生します。

### 【対策】

- ★既存のフローリングの上に炭シートを敷いてウールジュータンを敷いたり、無垢板のフローリング材などを張る
- ※炭シートは新建材の化学反応を抑えます。

★アクリルジュータンやビニール床材は剥がして炭シートを敷いてウールジュータンや無垢板フローリング材などを張ったり、天然コルクタイル等を直張りします。

### 【効果】

- ★足元がべとつかなくなり素足でも快適に過ごせます。
- ★カビやダニの防止になる。
- ★火災時の有毒ガスの予防になる。
- ★疲労防止になります。

## ◆【新建材床材と無垢材の違い】

- ◎免疫:7⇒13[14～]
- ◎ストレス:6⇒8[8～]
- ◎生命エネルギー:8～9⇒11[11～]
- ◎癌共鳴度:5～7⇒9～10[8～]

### 【コメント】

仕上げ面を自然の素材で仕上げることで新建材から発生する化学反応の影響が無くなり、塩化ビニールクロスのリフォームと合わせて室内の環境エネルギー値を免疫 11 から⇒13～14 に改善します。

## ◆【床下環境と対策】

### ◆新築時の環境対策

新築時に対応することが最も完全で安上がりです

## ◆【基礎及びコンクリート】

コンクリートは人体にも木材にも有害

### 【コンクリートの問題点】

- ★強アルカリ性の基礎やコンクリートは人体に有害である。
- ★土台や柱を腐らせるため、防腐剤や白蟻駆除剤散布による健康障害となります。
- ★コンクリート布基礎は床下を密閉し湿気問題となります。
- ★また、土間コンクリートは大地の生体磁気エネルギーをカットし気を枯らします。

### 【対策】

★コンクリートに炭素や天然セラミックを入れることで強アルカリ性から健康に良い弱アルカリ性にする事で、土台や柱の腐りを防ぎ、大地の磁気エネルギーの交流を促進します。

### 【効果】

- ★弱アルカリ性の活性化基礎コンクリートは土台や柱を活性化させ、腐らせないため防腐剤や白蟻駆除剤散布を不要にします。
- ★床下の活性化防湿コンクリートは生体エネルギーを通しながら湿気を防ぎます。
- ★室内の環境改善と建物の寿命を大幅に延ばします。

### 【一般コンクリートと活性化コンクリートの違い】

- ◎免疫:7⇒21[14～]
- ◎ストレス:4⇒19[8～]
- ◎生体エネルギー:8⇒21[11～]
- ◎遠赤外線:4⇒21[9～]
- ◎癌共鳴度:3(末期ガン数値)⇒19[8～]
- ◎肉体面のオーラ:6⇒23[14～]
- ◎魂意識のオーラ:1⇒19[6～]

### 【コメント】

発癌性も高く最も健康に悪いコンクリートが、炭素や天然セラミックを混入することで、備長炭や水晶より健康な建材に変わります。

## ◆【内装工事】

### 一番体に近い仕上げ大切

#### 【対策】

- ★極力塩化ビニールクロスや化学製品の新建材の使用を避ける。
- ★天然パルプ壁紙やセラミック混入エコクロスを使う。
- ★漆喰やケイソー土等の塗壁とする。
- ★無垢板張りとする。
- ★床材は天然材のフローリングやウールジュウタンや天然コルクタイル仕上げにします。

## ◆【居住性の三大原則-湿気対策・断熱対策・遮音対策】

### 居住性こそ住まいの原点

#### 【湿気対策】

- ★活性化基礎や土間コンクリートにすることで健康と湿気対策が両立出来ます。
- ★ペアガラス窓にすることで結露を防ぐ。(木製窓はさらに結露を防ぎます。)
- ★壁や天井に 100 mm以上の断熱材を使うことで内部結露を防ぎます。

#### 【断熱対策】

- ★床や壁は 100 mm以上の断熱材を、天井には 150～200 mmの断熱材を使います。
- ★活性化土間コンクリートにする場合は床下を山砂や砂利で充填することで断熱対策と耐震対策を両立します。
- ★ペアガラス窓にすることで大幅に断熱性を高めることが出来ます。

#### 【遮音対策】

- ★厚い断熱材やペアガラス窓、床下充填施工等は、湿気対策、結露対策、断熱対策と同時に遮音対策も兼ねます。

#### 【コメント】

湿気対策や断熱対策、遮音対策は相互に効果を与える大変に効果的な居住性の対策です。

健康や快適性の他に安全性や防火面、耐久性の面でも最も大切な建築条件ですが、日本では規制がなく、北欧では最も重要な建築条件とされています。

## ◆【既存の建物の環境対策】

### ◆一室を集中強化する【ワンルーム特別強化施工】

一室に集中的に大量の活性化資材を使い、床下から建物全体のエネルギー強化を図る

### ◆耐震・耐久化と活性化を図る【床下全面活性化施工】

床下全体の活性化対策を行い、環境改善と耐震対策、耐久性の向上を同時に実現します

## ◆【室内の環境エネルギーを強化する活性化対策】

### ◆強力遠赤外線装置【岩盤浴特別強化ベッド】

最も簡単に生体活性化システムの健康エネルギーを集中的に取り入れた装置

### ◆住まいを森林浴に変える【えびす柱電磁気融合エネルギーシステム】

大黒柱電磁気融合エネルギーシステムを既存の建物用に作られた環境対策装置

### ◆室内環境を転換させる【エネルギー装置】

免疫 35 の高波動装置 1 台を設置した場合岩盤浴特別強化ベッドやえびす柱を併設した状態に近い環境活性化が出来ます

## ■電磁波対策

### ◆分電盤活性化装置

生体活性化システムでも電磁波対策が出来ますが、分電盤活性化装置は直接電気や電気製品の電磁波を健康なエネルギーに転換させると共に室内の環境も改善しますさらに大幅な節電も出来ます

## ■水の活性化対策

### ◆超活性水装置

免疫 35 の超活性水装置を使うことで、飲料水から料理や洗濯まで大幅な健康対策や環境対策が出来ます

## ■ガスの活性化対策

### ◆Gas 活性装置

元々ガスのエネルギーは免疫 16 で健康度は高いですが、Gas 活性装置をつけることで免疫 20 に上がり、料理に使う食材の浄化や活性化を促し、さらにはお風呂やシャワーのお湯も活性化させます

## ■土地の活性化対策

### ◆敷地の活性化強化

生活の環境は建物だけでなく身近な庭回りの敷地も含めて大切です、敷地の四隅に活性化システムの埋設工事を行うことで完璧な環境改善と強化対策が出来ます

## ■ 直接身体を守る環境エネルギー対策

### ◆ 各種波動製品

生活環境の改善と活性化がもっとも大切ですが、生活活動範囲は広いいため自らの体を守る対策が必要となるため、各種波動値商品を開発しています